

暮らしのそばに、ほら世界。



**DMO NAGASAKI**

**MARKETING REPORT**

「令和5年度 観光まちづくりマーケティングリサーチ」

**2023年長崎市 訪日外国人観光客分析 第一四半期速報**

令和5年(2023年)6月

## 1. 市場動向 訪日外客数

- ・総数推移(2003年～2023年4月)
- ・国別動向

## 2. 移動情報から見た長崎市への外国人観光客数

- ・総数推移(2017年～2023年3月)
- ・国別動向

## 参考 | 2022年長崎市 訪日外国人観光客分析

- ・総数
- ・宿泊客数・宿泊率
- ・国別

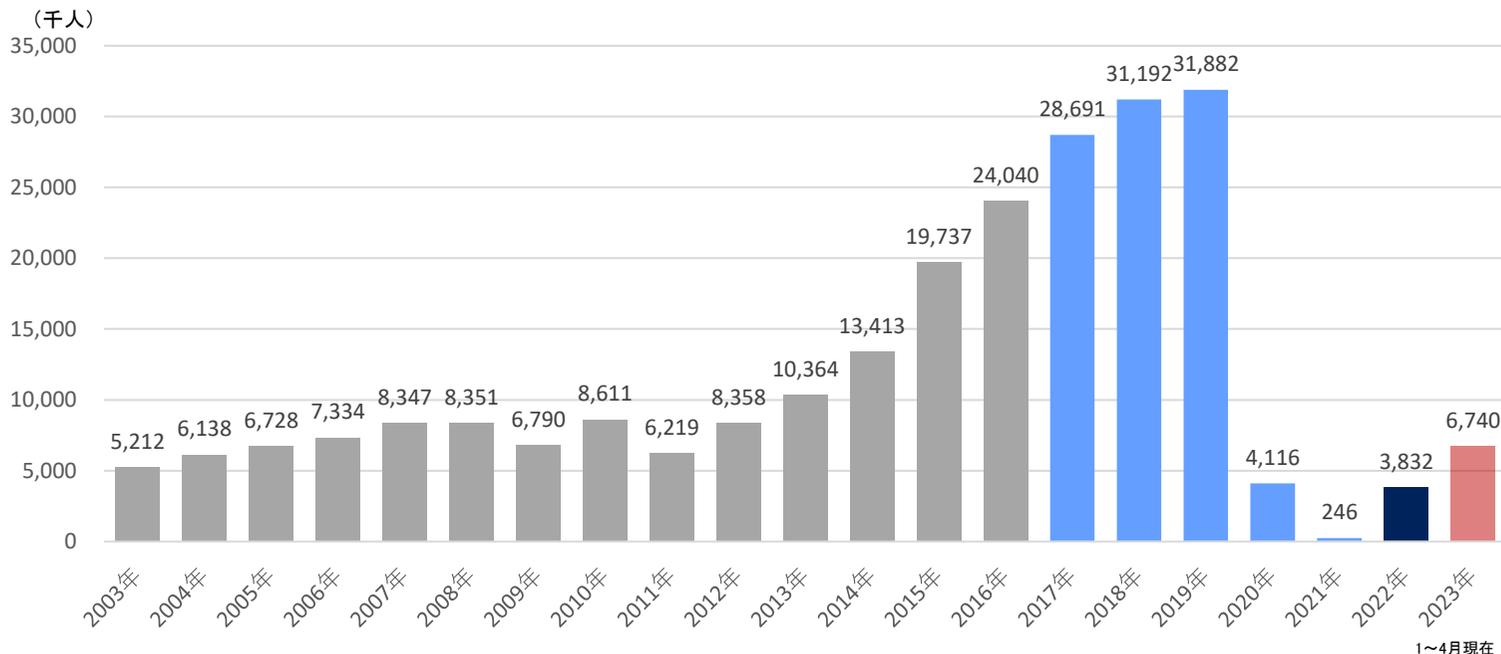
----- 2  
----- 2  
----- 3  
----- 4

# 1. 市場動向(訪日外客数)

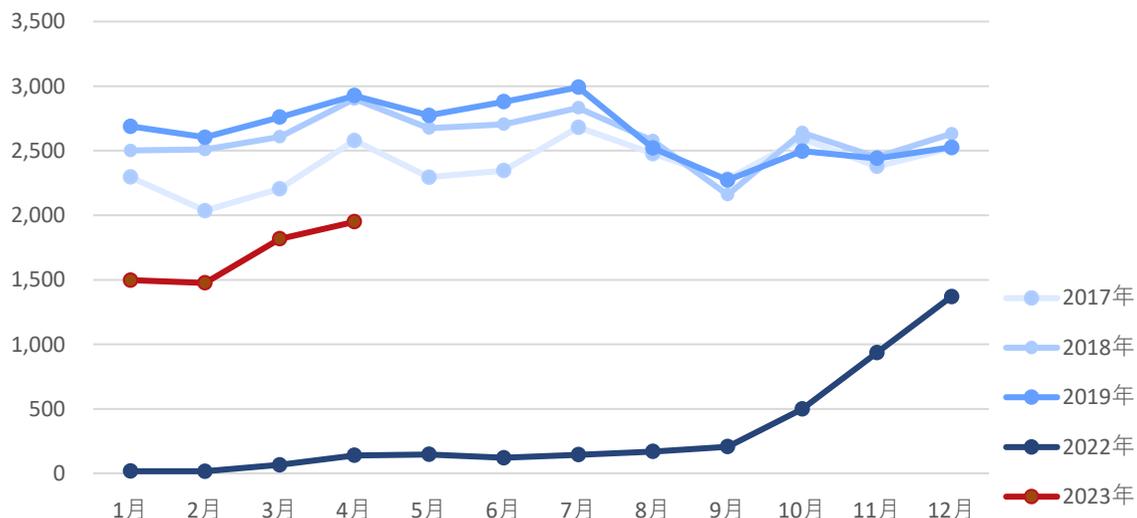
## 1 総数推移(2003年～2023年4月)

**2023年1月～4月で6,740千人と2022年合計を上回る。**

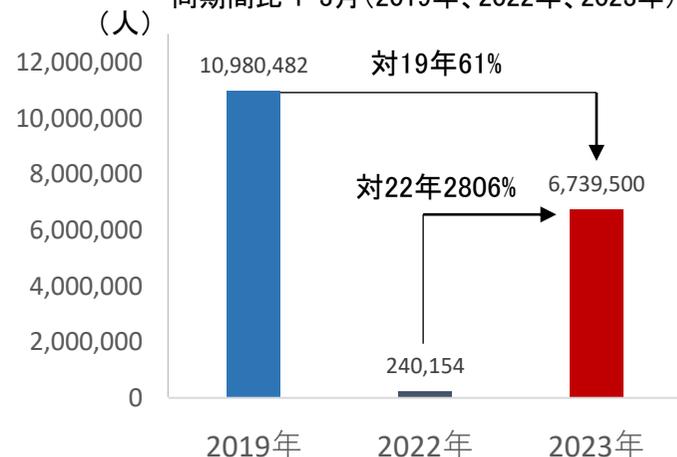
- JNTO発表の訪日外客数のピークは2019年の31,882千人。ビジットジャパンキャンペーンが始まった2003年の6.1倍まで増加した。
- 2020年の新型コロナウイルス感染拡大により減少した訪日外客数は2023年より回復に転じ、2023年1月～4月で6,740千人と2022年の合計を上回った。1月～4月の外客数はピークであった2019年の同じ時期の21%であるが、今後、更なる増加が予想される。
- 1-3月の同期間比でみた場合、2019年比では61%まで回復している。



(月別動向)千人



同期間比 1-3月(2019年、2022年、2023年)



資料: JNTO訪日外客数より作成

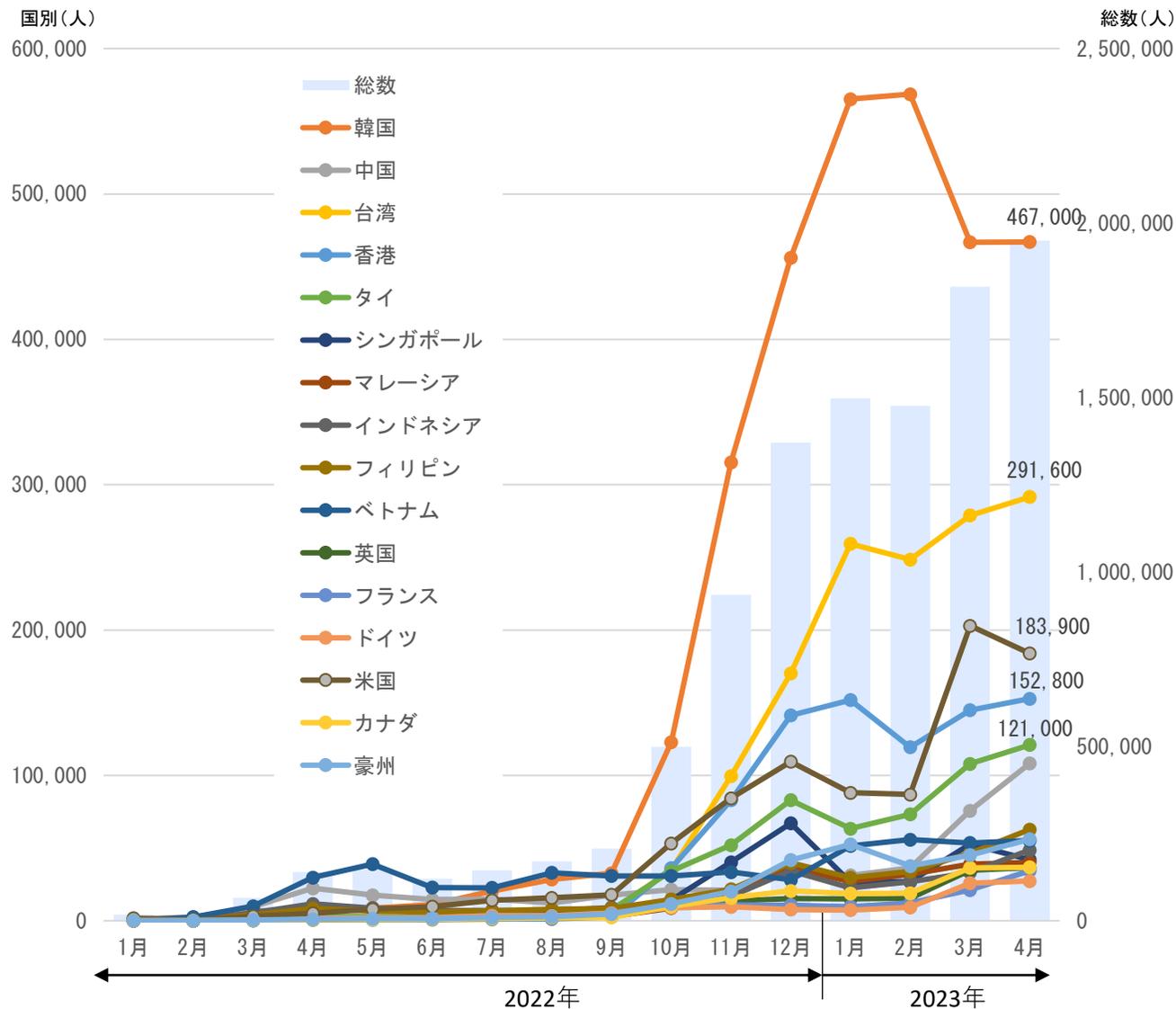
## 2 国別動向(2022年1月-2023年4月)

### 2023年4月は韓国、台湾、アメリカ、香港、タイが上位。

- JNTO発表の訪日外客数を国別で見ると、2022年10月から急速な増加傾向にあり、2023年4月現在、上位5か国は、韓国が467千人で最も多く、台湾292千人、アメリカ184千人、香港153千人、タイ121千人となっている。
- 2023年4月の国別訪日外客数と月別でのピークであった2019年7月と比較すると、中国、韓国、香港、台湾以外は全てピーク時を上回っている。

月別ピーク時との国別比較(人) ■はピークより多い

順位	国名	2019年7月 (月別ピーク)	国名	2023年4月
1	中国	1,050,400	韓国	467,000
2	韓国	561,700	台湾	291,600
3	台湾	459,200	米国	183,900
4	香港	216,800	香港	152,800
5	米国	156,900	タイ	121,000
6	タイ	73,200	中国	108,300
7	ベトナム	40,800	フィリピン	62,800
8	フィリピン	37,800	豪州	56,100
9	豪州	34,900	ベトナム	55,200
10	フランス	34,600	インドネシア	48,700
11	カナダ	29,300	シンガポール	42,000
12	英国	28,900	マレーシア	40,200
13	インドネシア	25,200	カナダ	36,800
14	マレーシア	23,000	英国	36,500
15	シンガポール	21,700	フランス	34,400
16	ドイツ	18,600	ドイツ	27,400



資料: JNTO訪日外客数より作成(2023年4月にて3万人以上の国を集計)

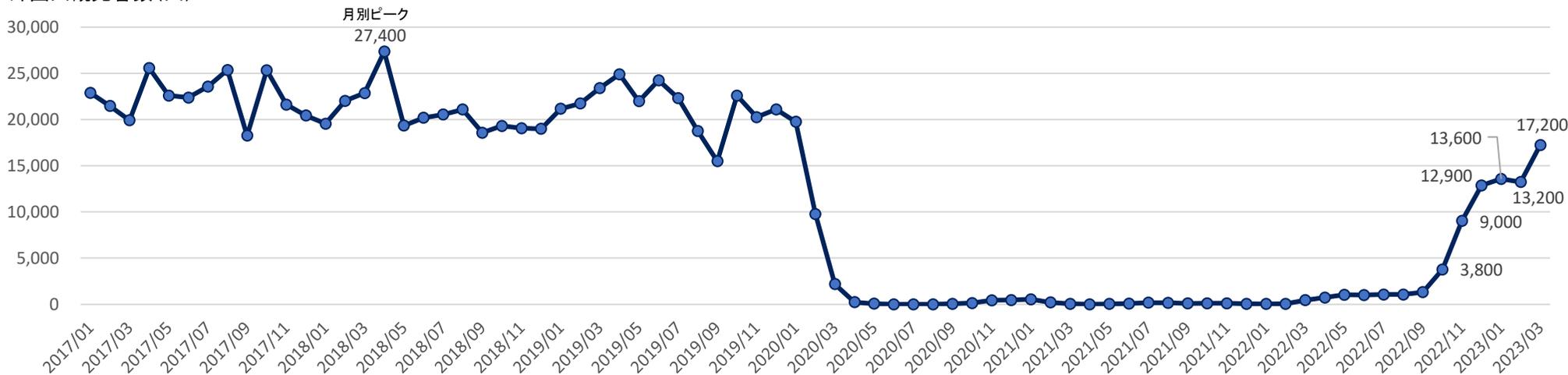
## 2. 移動情報から見た長崎市への外国人観光客数

### 1 総数推移(2017年～2023年3月)

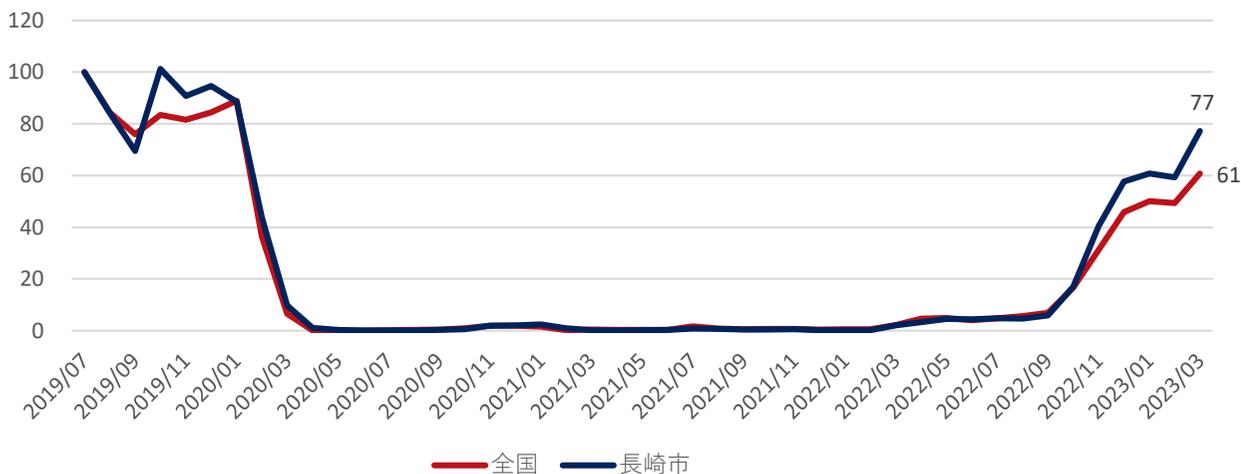
**2023年3月は17,233人と、ピーク時(2018年4月)の63%まで回復。**

- モバイル空間統計によると、新型コロナウイルス感染拡大により急激減少した長崎市への外国人観光客数は、2022年10月より回復に転じ、2023年3月現在、17,200人とピークであった2018年4月の27,400人の63%まで回復した。
- 全国ベースでみた訪日外客数のピークであった2019年7月を100%とした場合、全国が61%であるのに対し長崎市は77%と、全国と比べ回復傾向が早いといえる。
- 1-3月の同期間比でみた場合、2018年比では68%、2019年比では66%まで回復している。

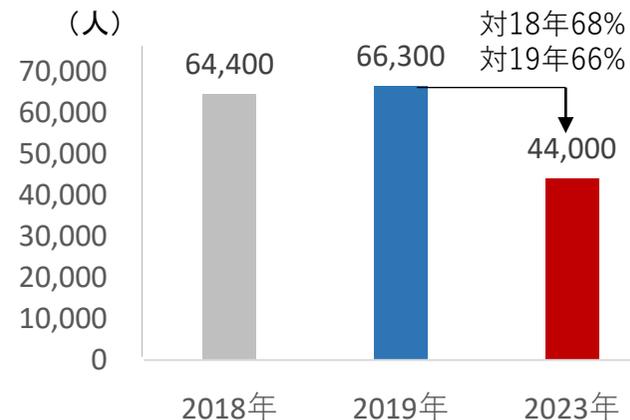
外国人観光客数(人)



回復率(全国のピークであった2019年7月を100%とした場合)



同期間比 1-3月(2018年、2019年、2023年)



資料:長崎市モバイル空間統計を基に作成

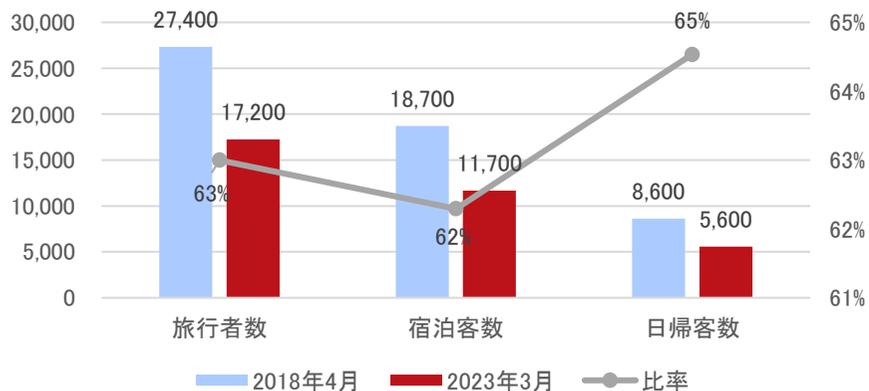
2

国別動向(ピーク時比較)

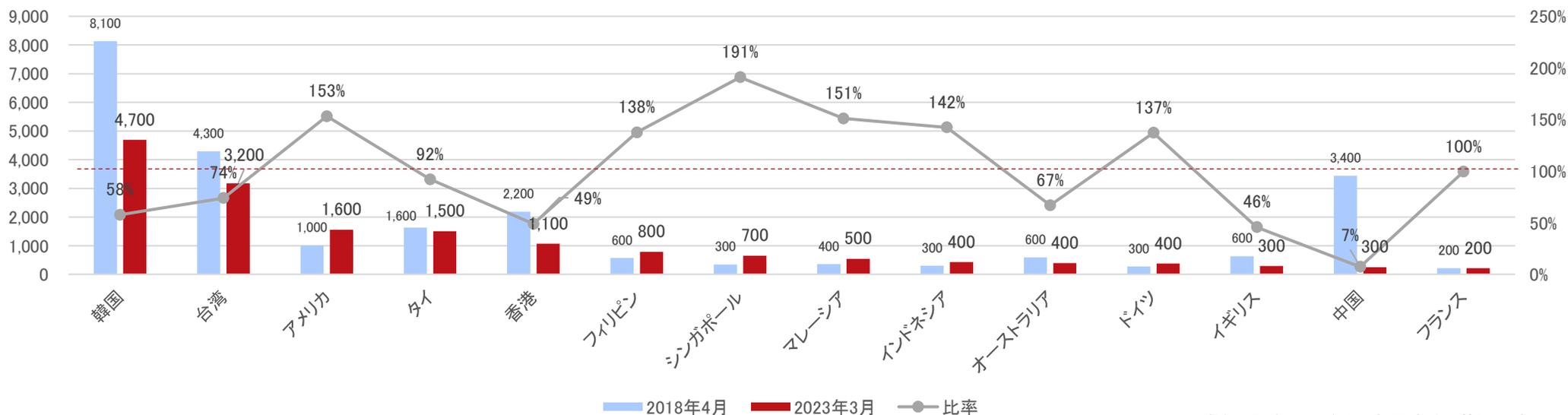
2022年10月以降、急速に回復。  
コロナ前のピーク時を超える国も多い。

- 2023年3月の旅行者数は17,200人とピーク時(2018年4月)の63%でまで回復した。なお、宿泊者数は62%、日帰客は65%であった。
- 国別では、アメリカ、フィリピン、シンガポール、マレーシア、インドネシア、ドイツ、フランスではピーク時を超えた観光客数となった。

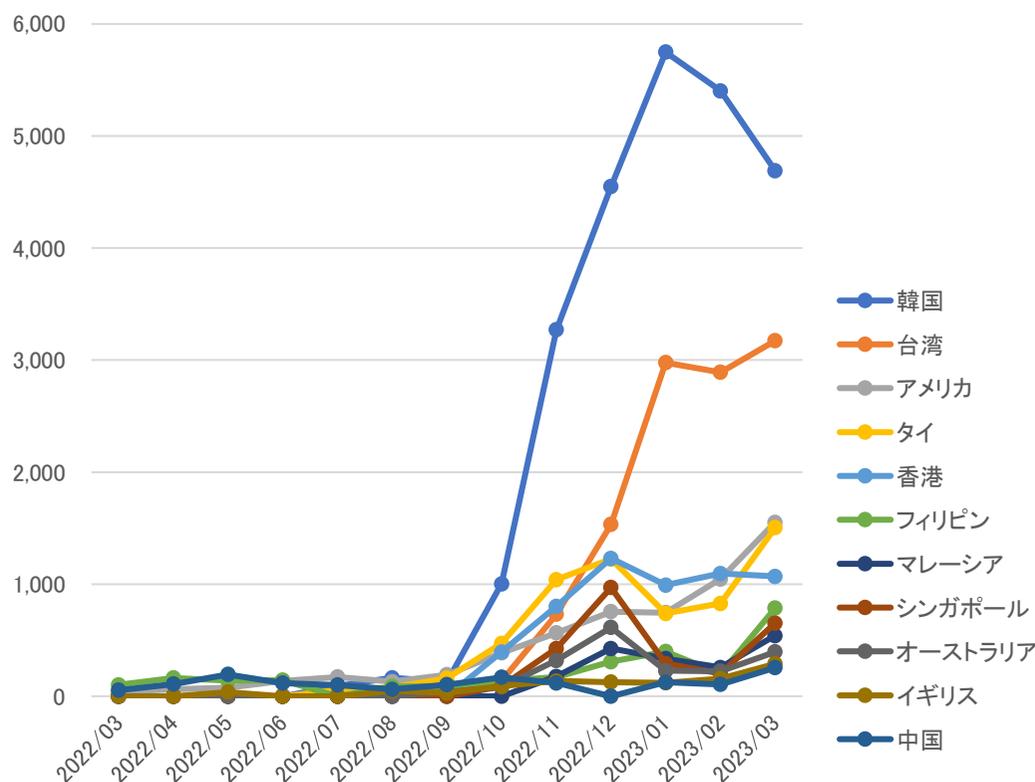
外国人観光客数(人)



国別旅行者数(人)



国別旅行者数(人)



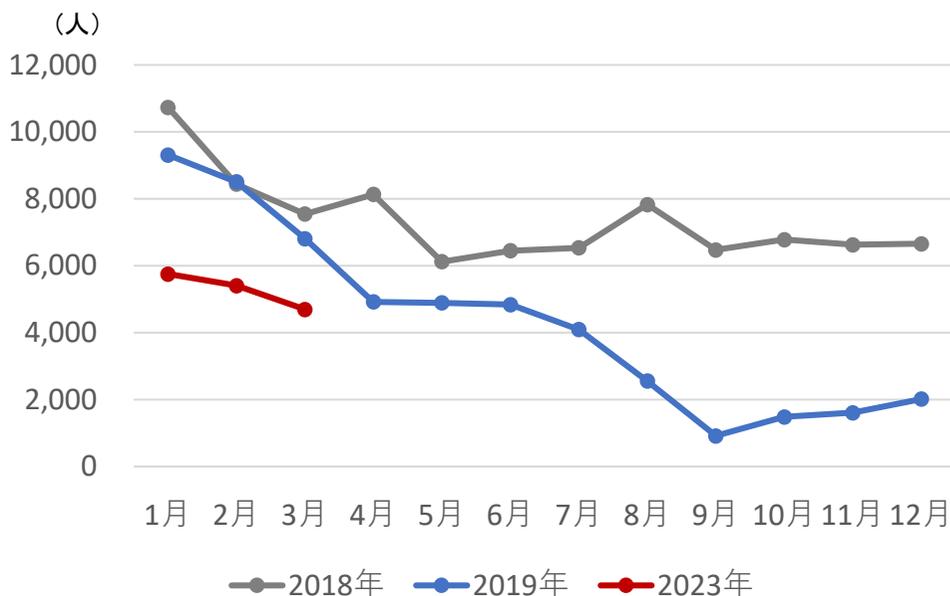
資料:長崎市モバイル空間統計を基に作成

国別動向(同期間比較 2018年、2019年、2023年)

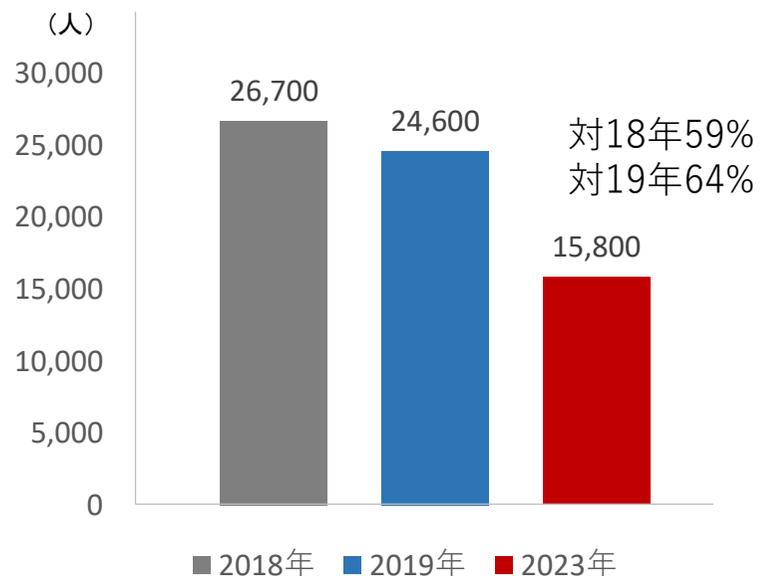
韓国



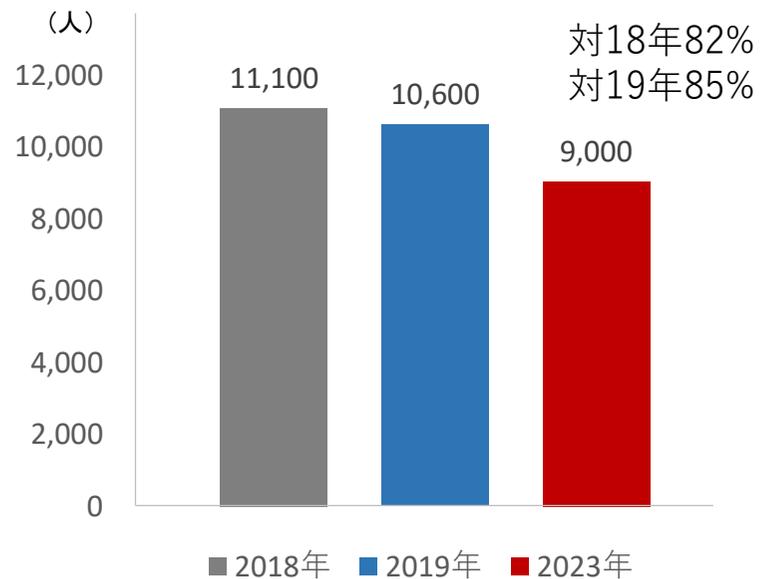
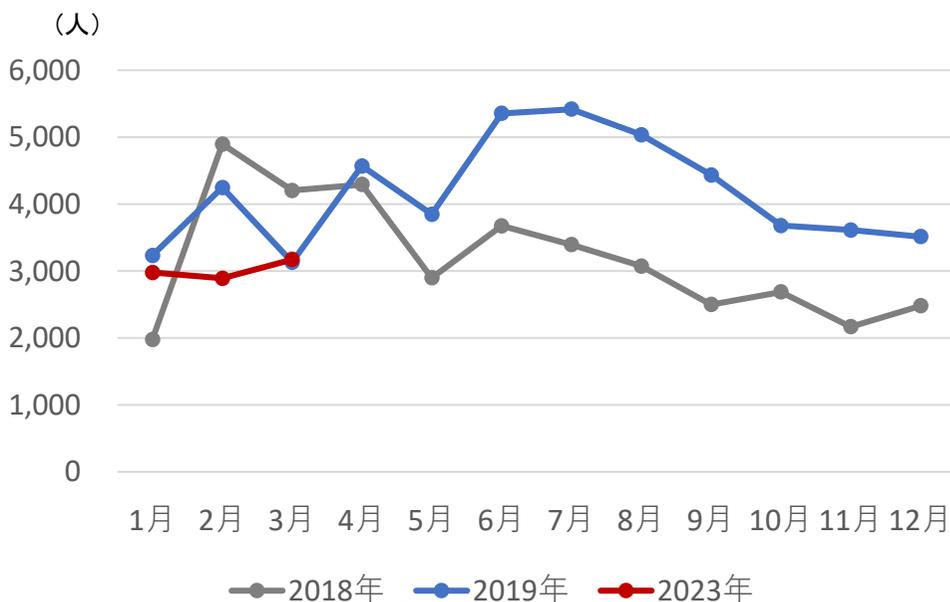
年間推移(2019年、2022年、2023年)



同期間比 1-3月(2019年、2022年、2023年)



台湾

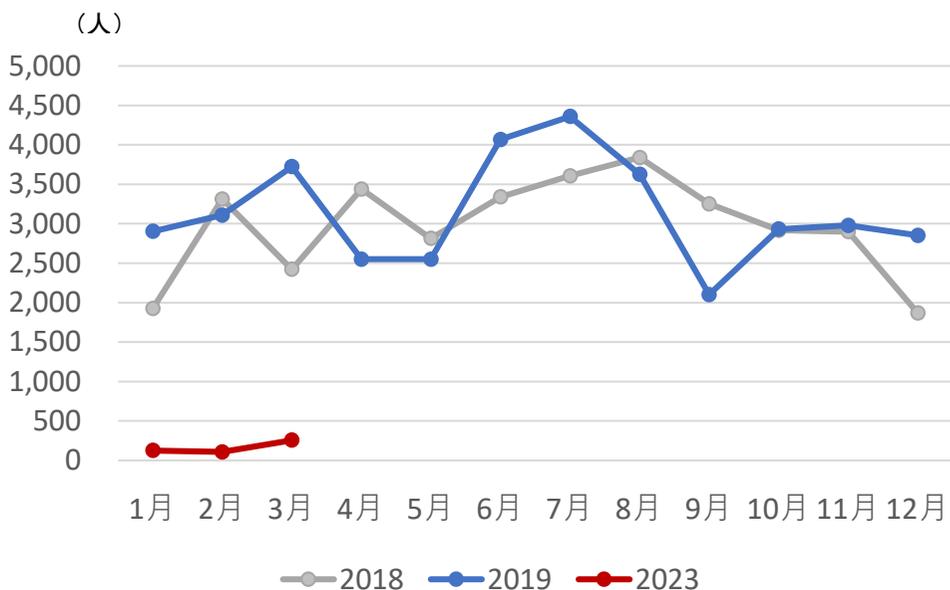


資料:長崎市モバイル空間統計を基に作成

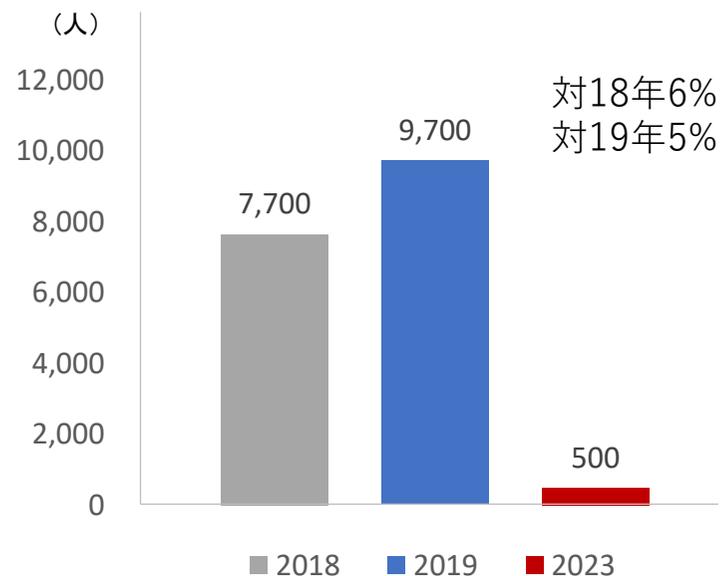
国別動向(同期間比較 2018年、2019年、2023年)

年間推移(2019年、2022年、2023年)

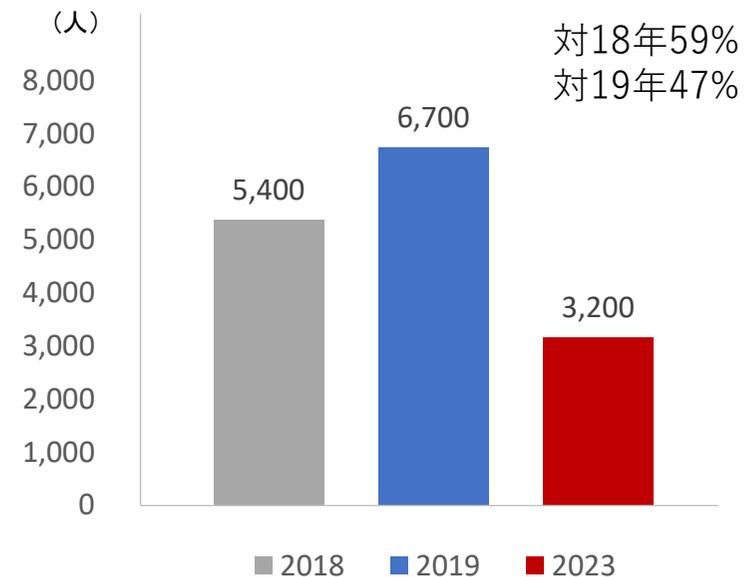
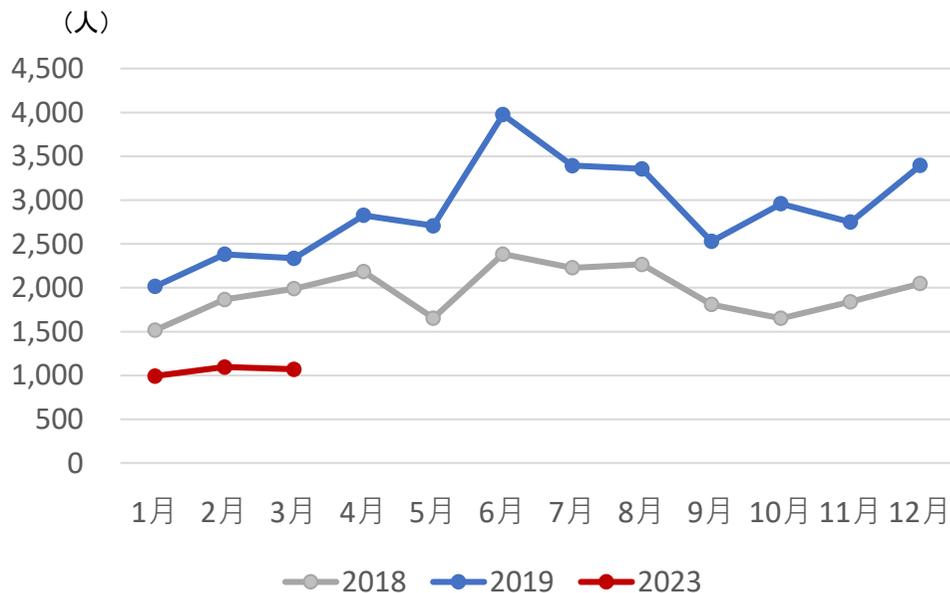
中国



同期間比 1-3月(2019年、2022年、2023年)



香港



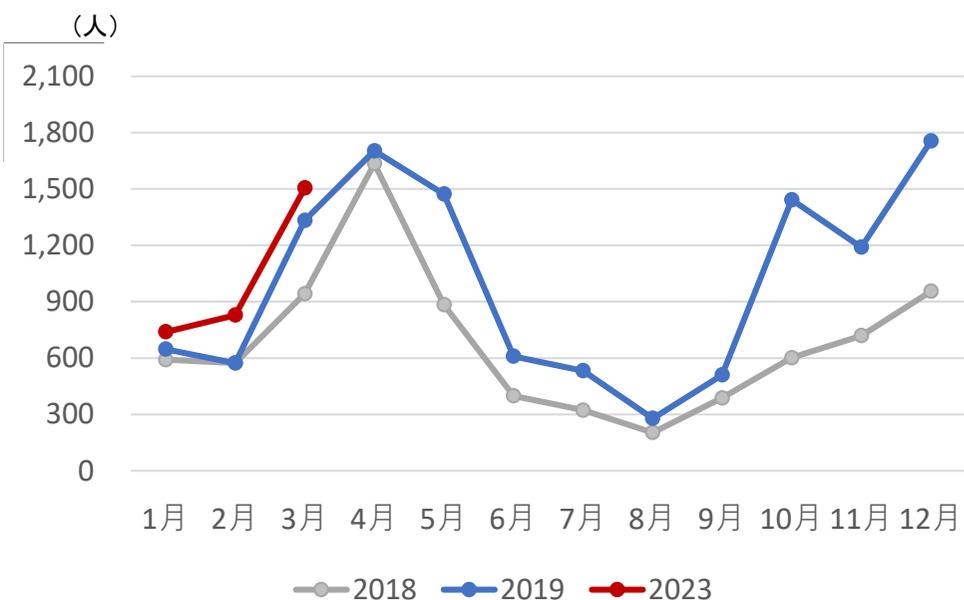
資料:長崎市モバイル空間統計を基に作成

国別動向(同期間比較 2018年、2019年、2023年)

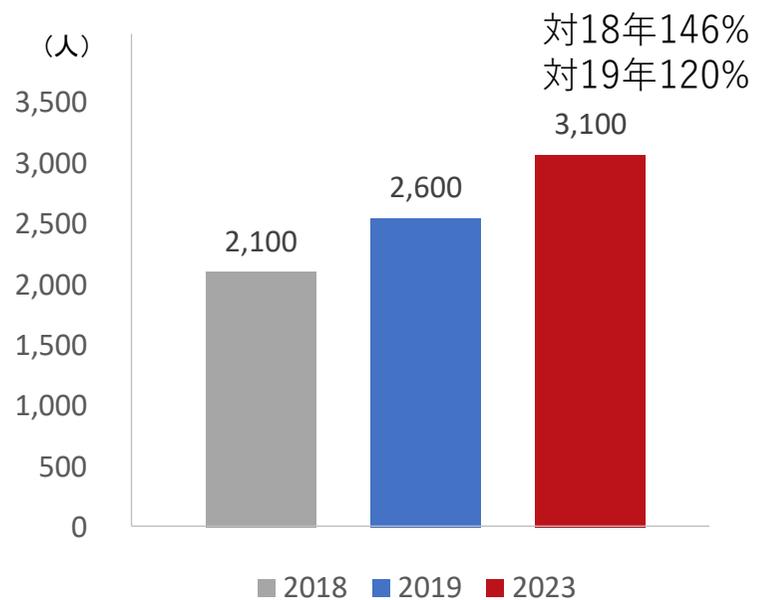
タイ



年間推移(2019年、2022年、2023年)



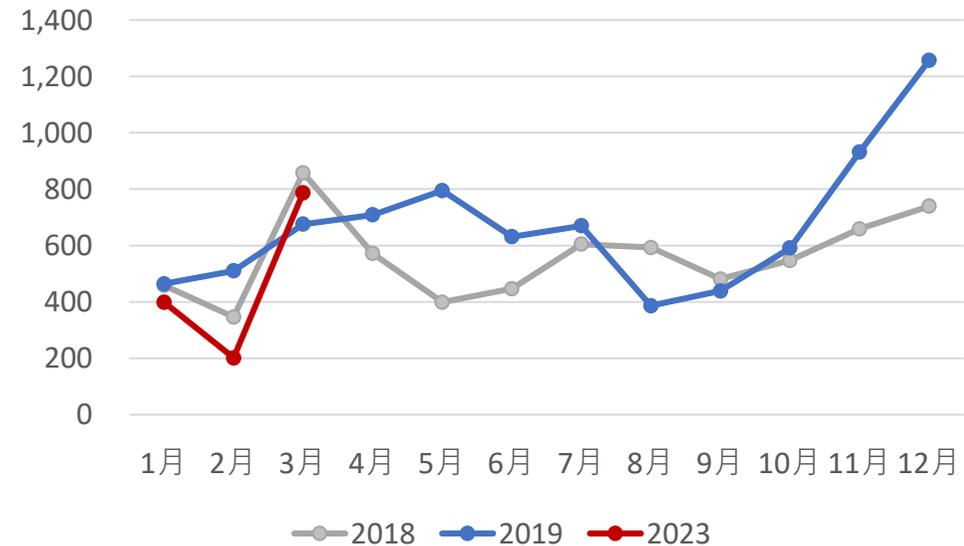
同期間比 1-3月(2019年、2022年、2023年)



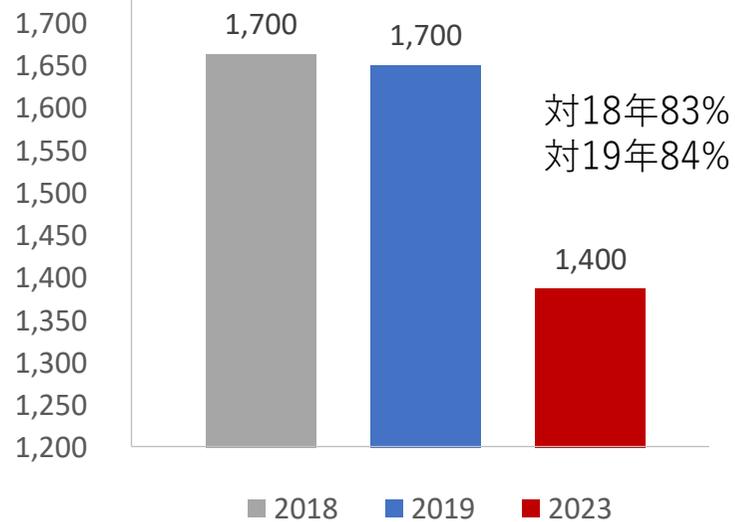
フィリピン



(人)



(人)

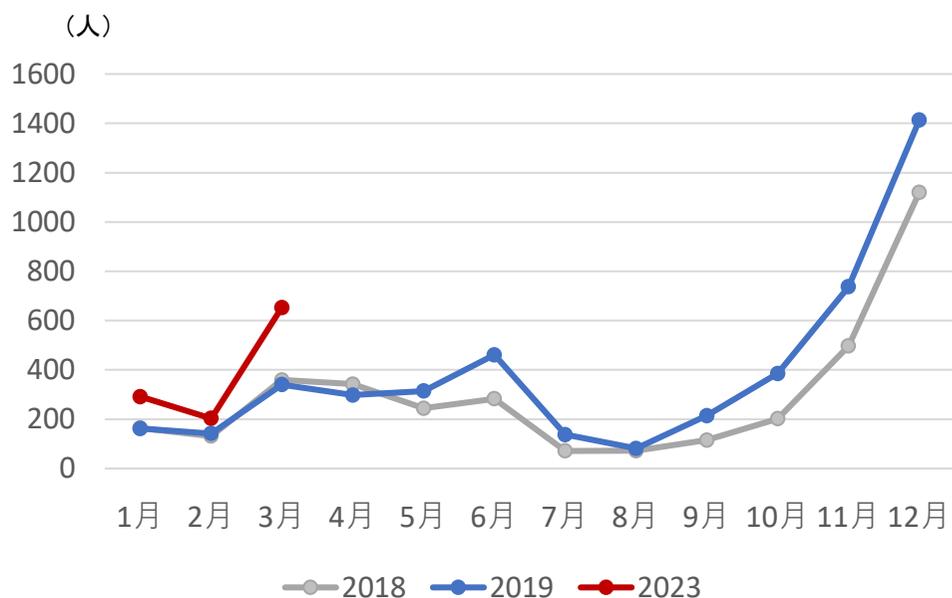


資料:長崎市モバイル空間統計を基に作成

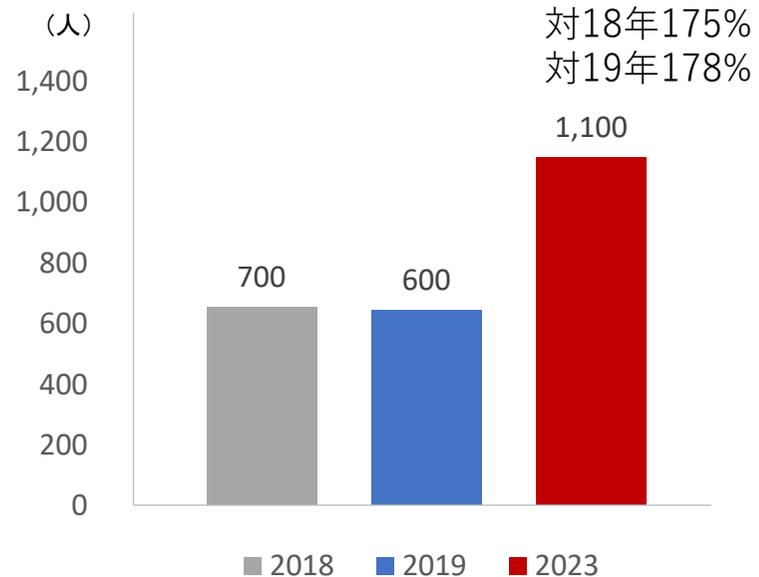
国別動向(同期間比較 2018年、2019年、2023年)

年間推移(2019年、2022年、2023年)

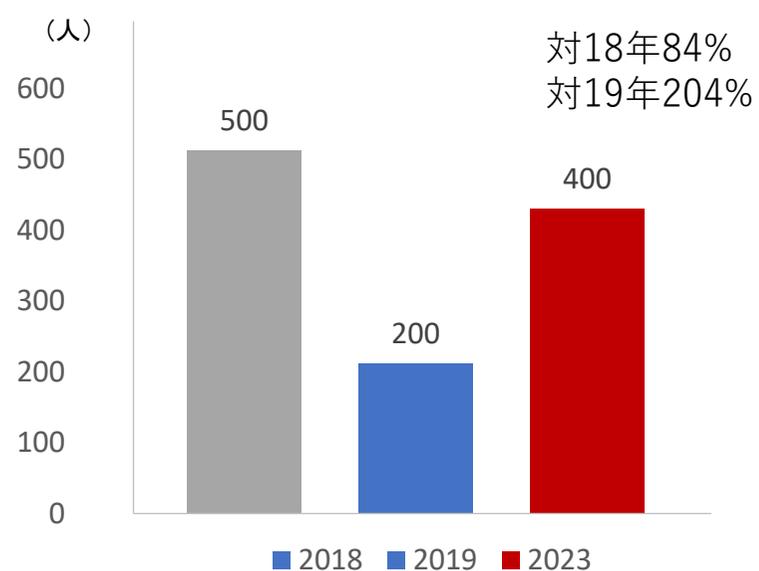
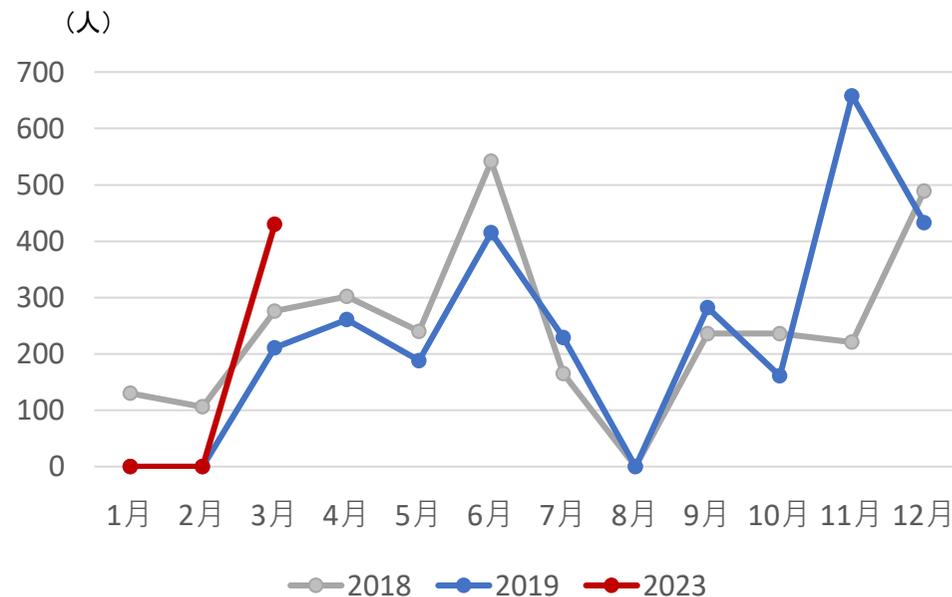
シンガポール



同期間比 1-3月(2019年、2022年、2023年)



インドネシア

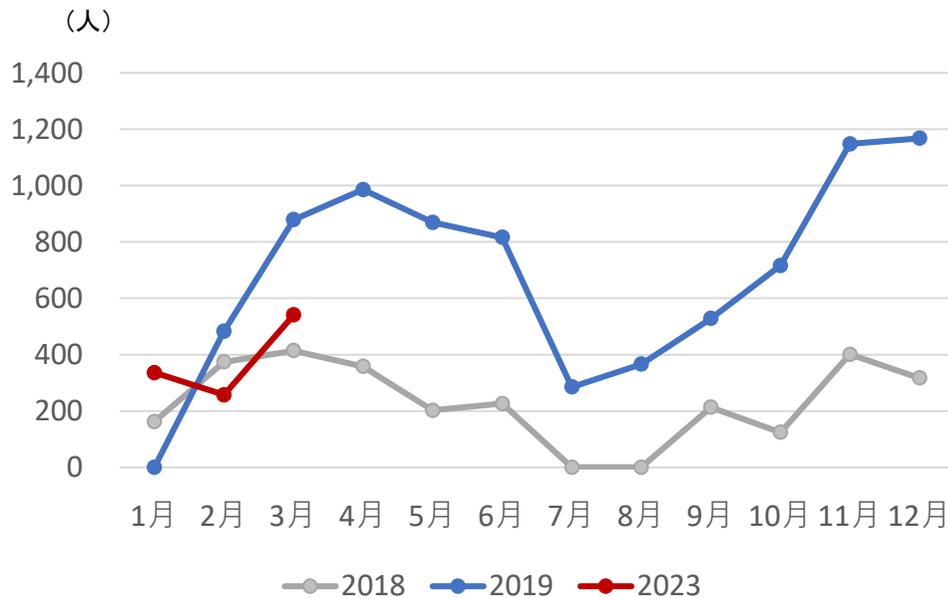


資料:長崎市モバイル空間統計を基に作成

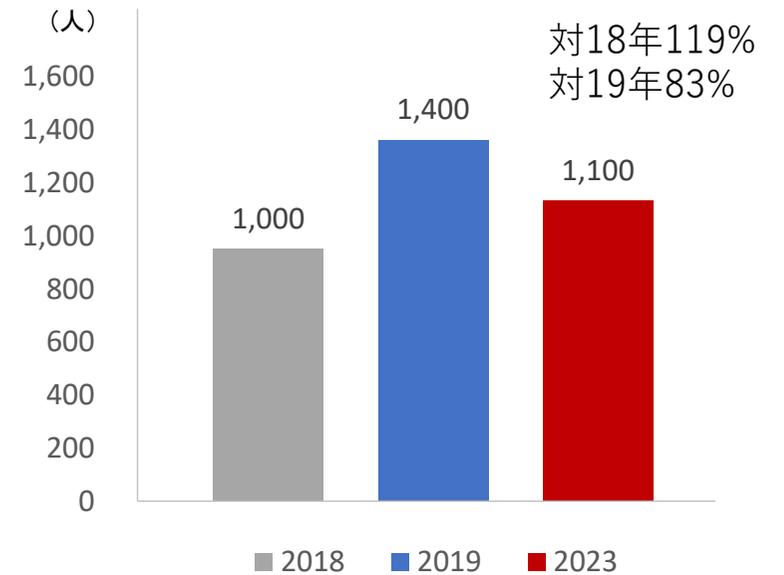
国別動向(同期間比較 2018年、2019年、2023年)

年間推移(2019年、2022年、2023年)

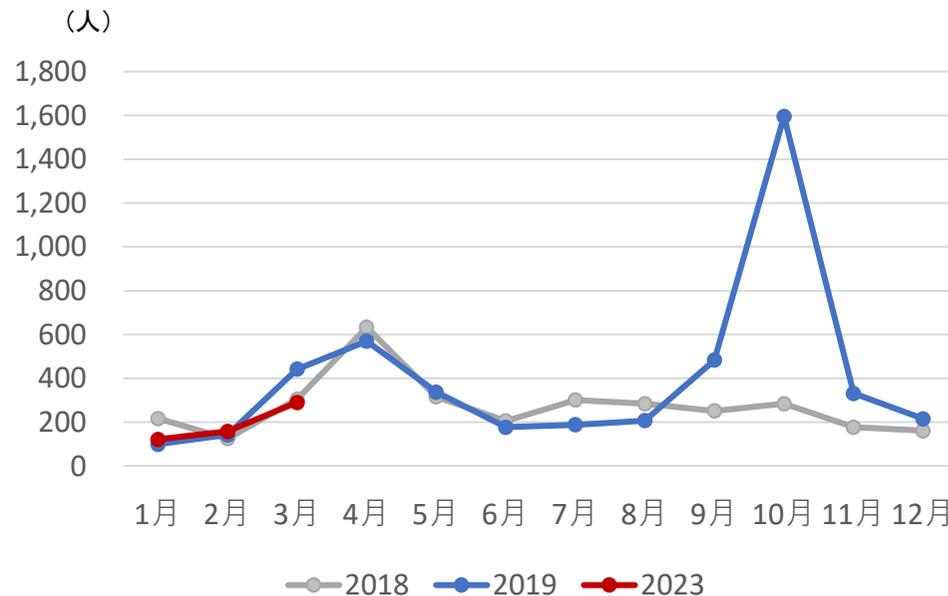
マレーシア



同期間比 1-3月(2019年、2022年、2023年)



イギリス

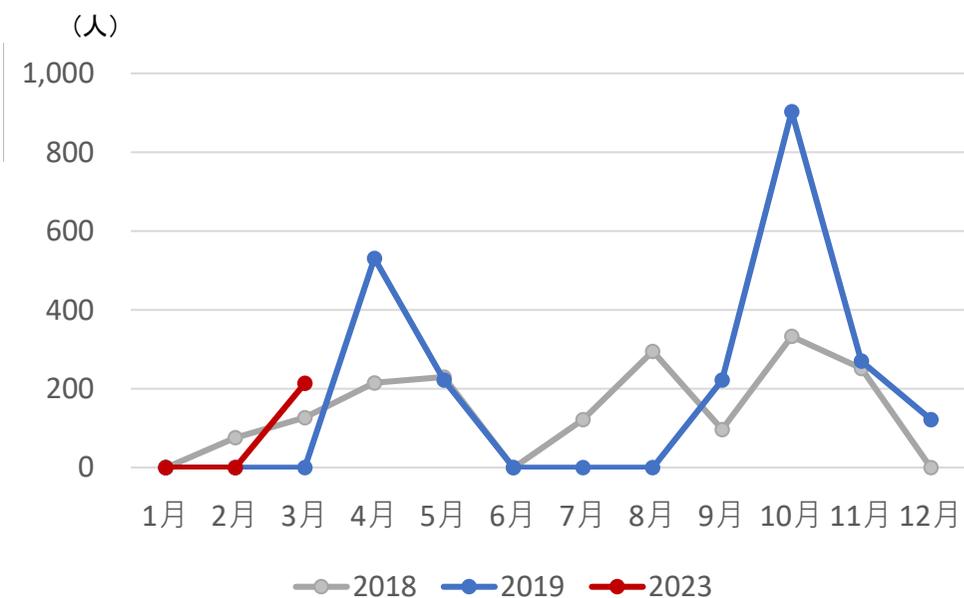
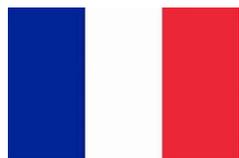


資料:長崎市モバイル空間統計を基に作成

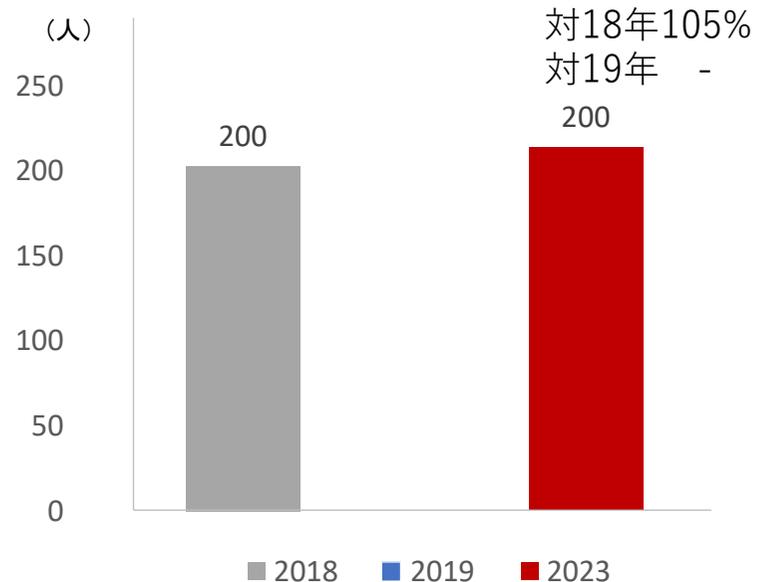
国別動向(同期間比較 2018年、2019年、2023年)

年間推移(2019年、2022年、2023年)

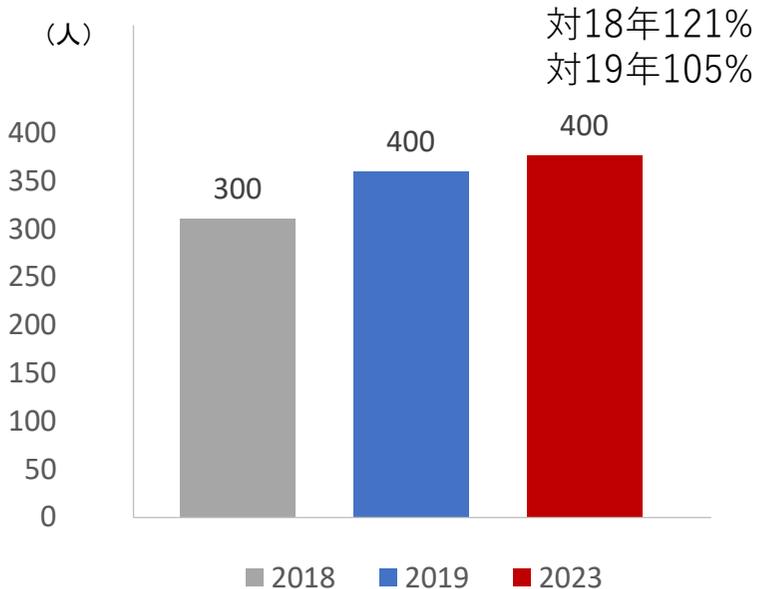
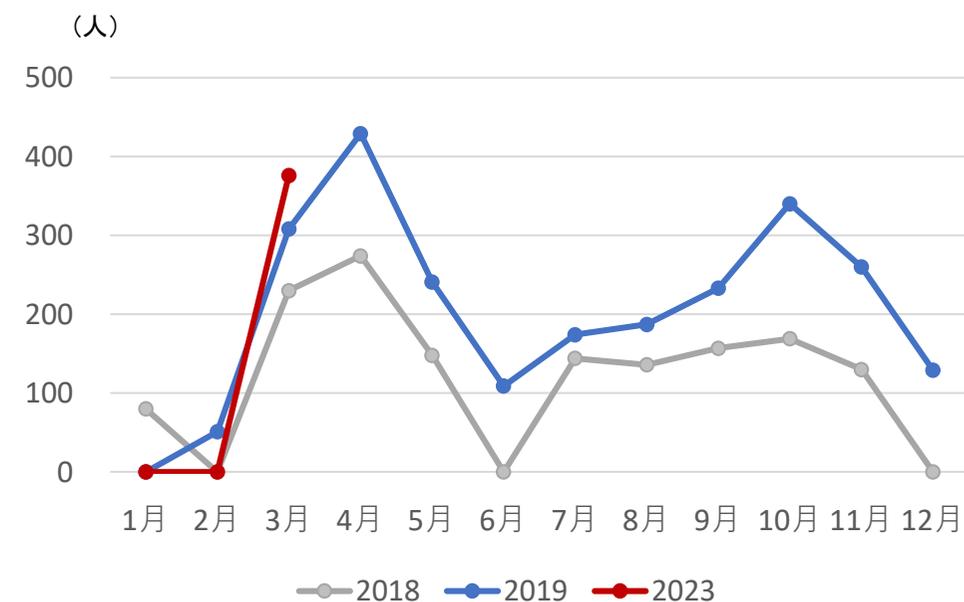
フランス



同期間比 1-3月(2019年、2022年、2023年)



ドイツ

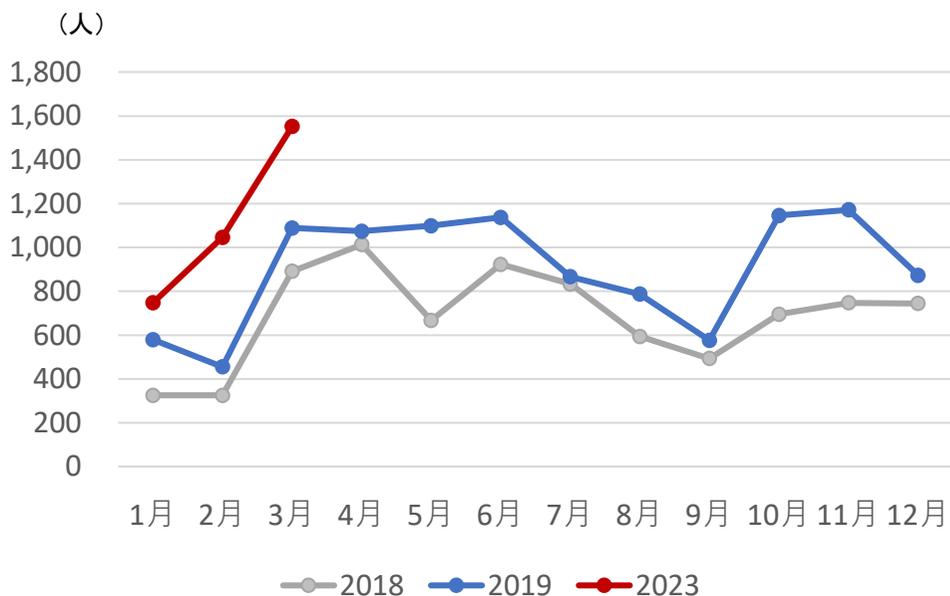


資料:長崎市モバイル空間統計を基に作成

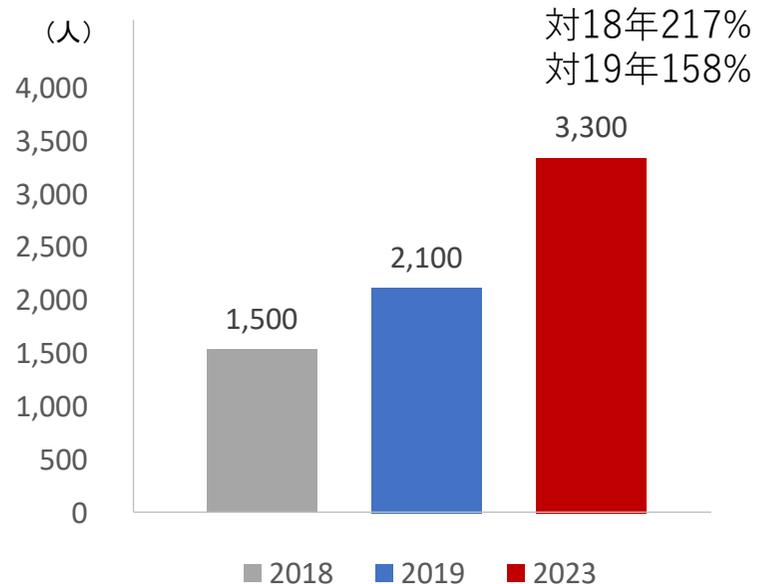
国別動向(同期間比較 2018年、2019年、2023年)

年間推移(2019年、2022年、2023年)

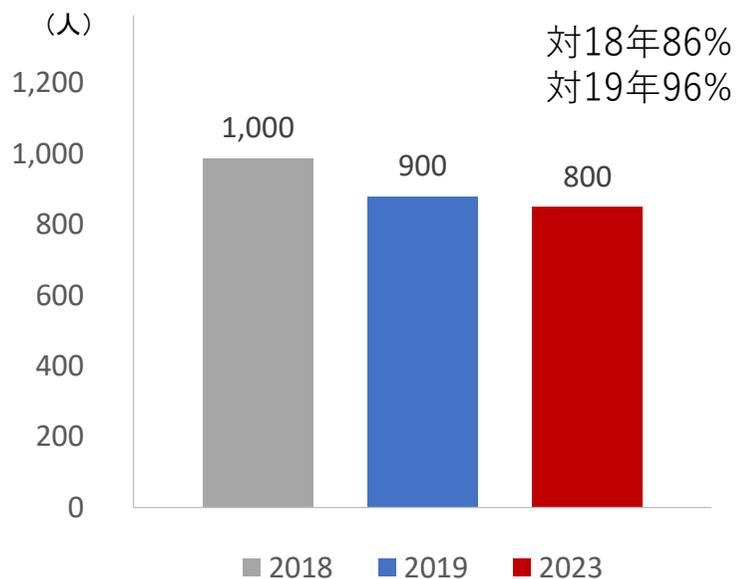
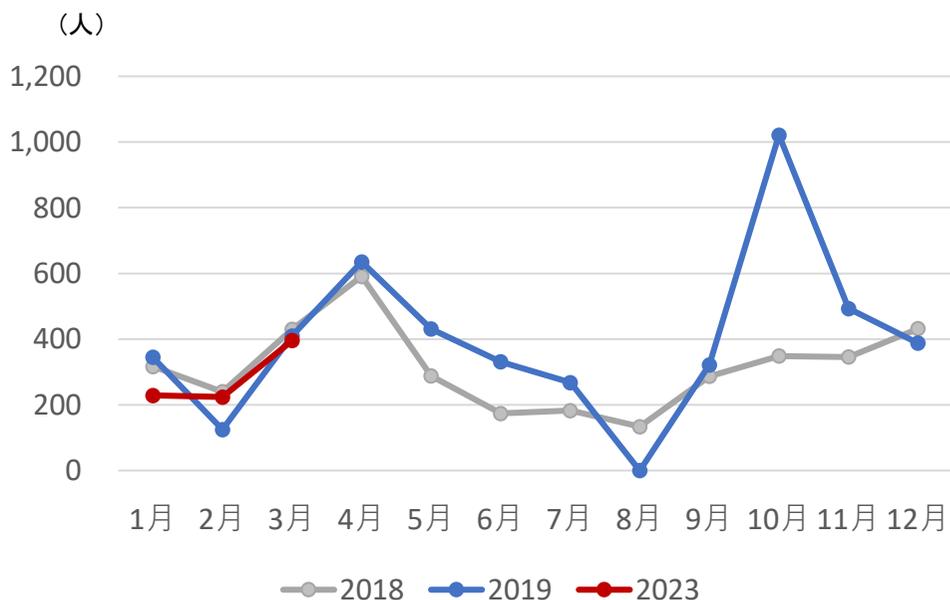
アメリカ



同期間比 1-3月(2019年、2022年、2023年)



オーストラリア



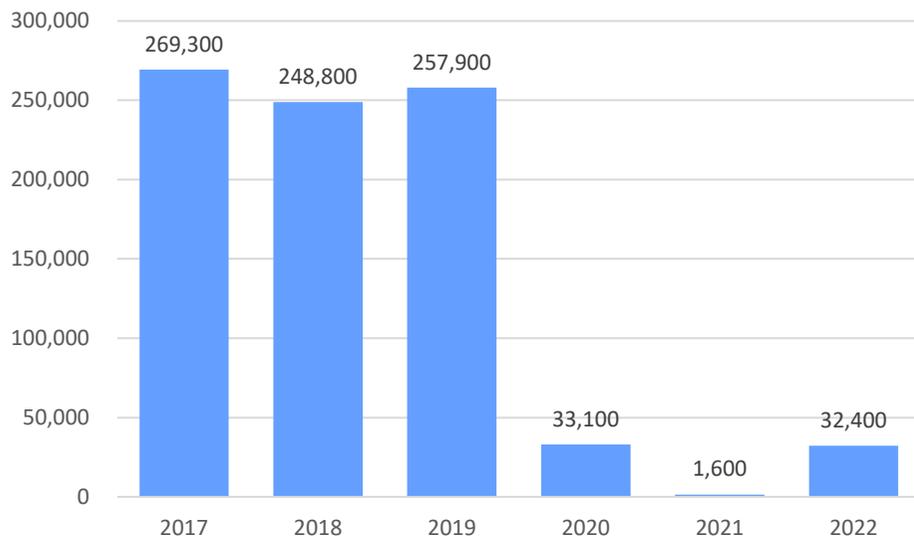
資料:長崎市モバイル空間統計を基に作成

## 1 総数

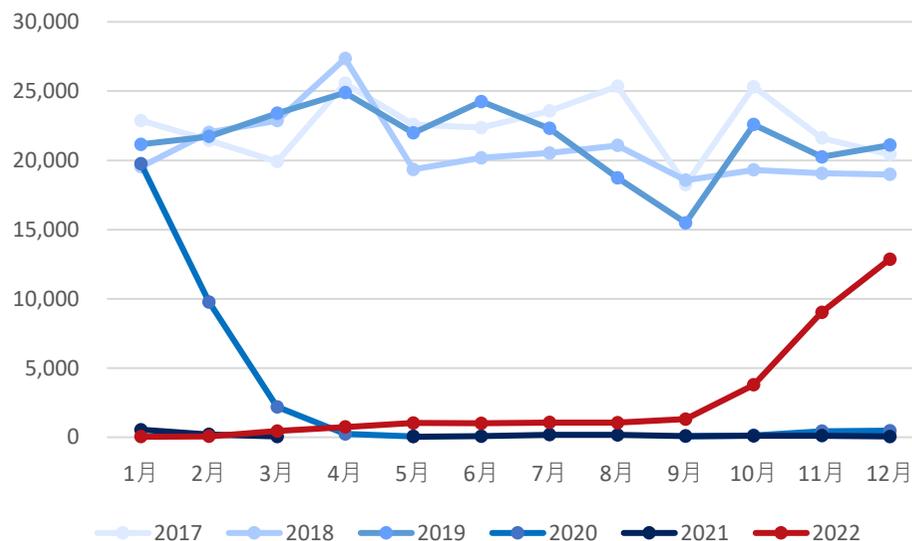
### 2022年の外国人観光客は約3.2万人

- 2022年の訪日外国人観光客数は新型コロナウイルス感染症による入国制限の緩和を受け、2021年と比較して、約20倍の32,400人となった。
- 外国人観光客の受入については、2022年6月10日より添乗員付きパッケージツアー客、9月7日より添乗員なしのパッケージツアー客と、段階的に緩和されてきたが、10月11日から個人観光客についても規制緩和されたことで10月以降、急速に観光客数が増加している。

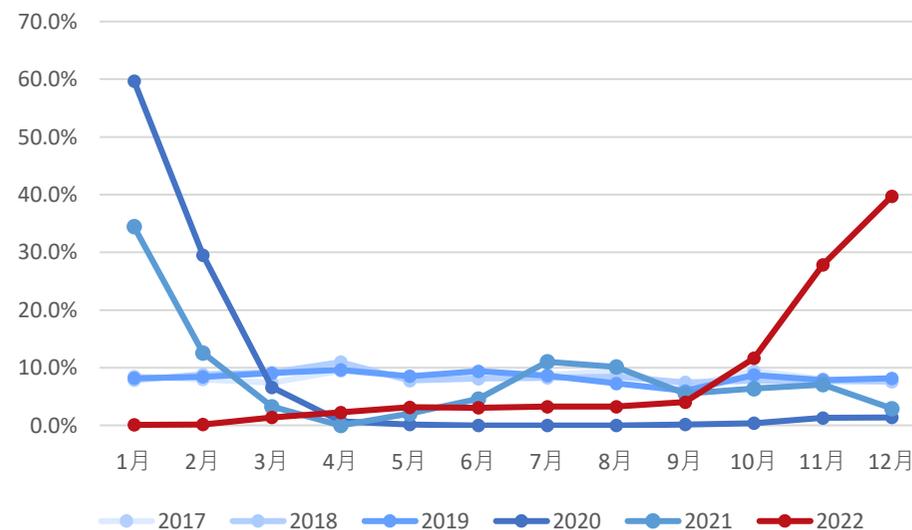
外国人観光客数(人)



月別観光客数(人)



月別観光客数割合(人)

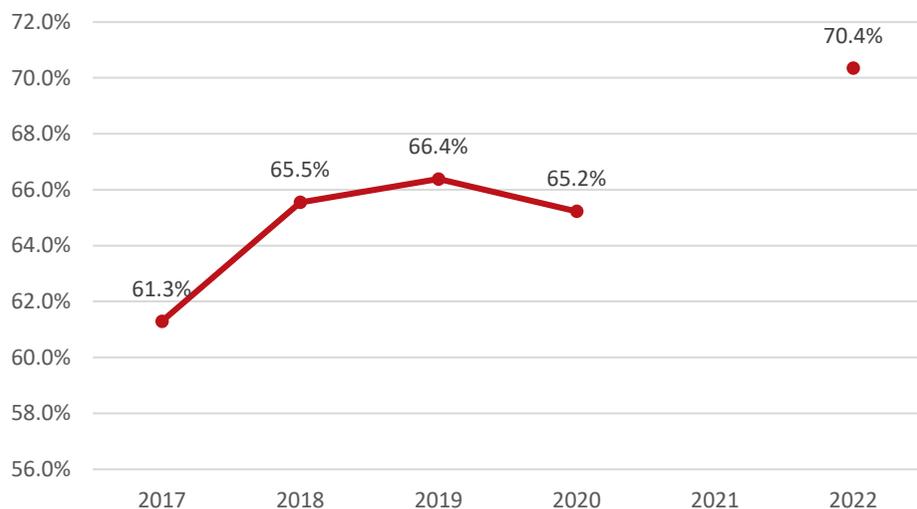


## 2 宿泊客数・宿泊率

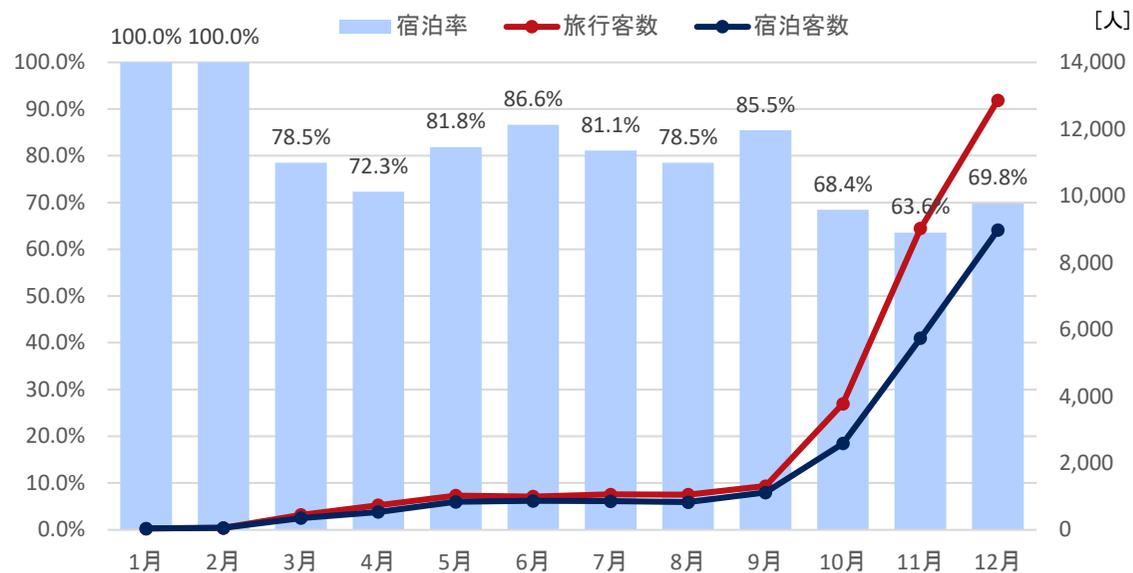
### 年平均宿泊率は70%台と2019年に比べ4ポイント増加

- 2022年の年平均訪日外国人宿泊率はそれまでの65%前後から70.4%に上昇した。
- ただし、2022年はコロナの影響から1月～10月にかけて旅行者・宿泊者数ともに少ない状況にあり、結果的に平均宿泊率が上昇した可能性がある点に留意が必要である。

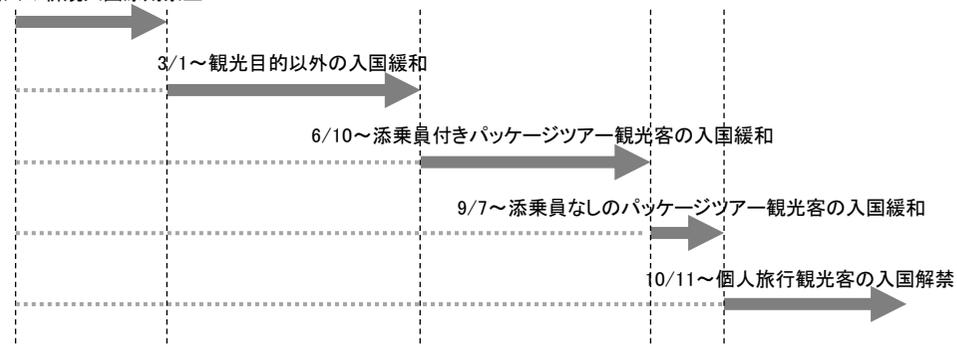
訪日外国人宿泊率の推移



月別訪日外国人宿泊率・旅行者数・宿泊客数(2022年)



外国人の新規入国原則禁止



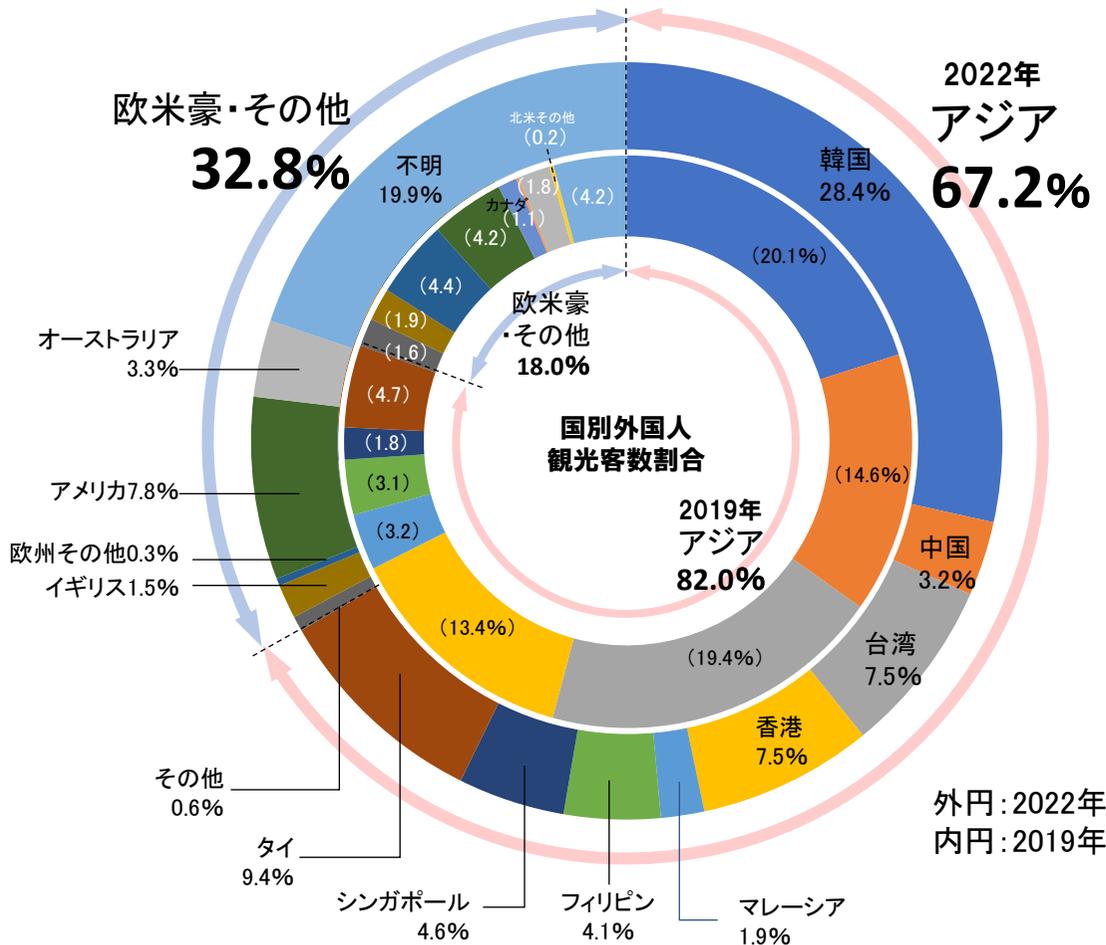
資料：長崎市モバイル空間統計(2017年～2020年、2022年)を基に作成

3

国別訪日外国人観光客数

2022年は2019年に比べ欧米豪等の割合が約15ポイント増加

- 2022年の国別訪日外国人観光客数は韓国が28.4%で最も多く、タイ9.4%、アメリカ7.8%、台湾及び香港が7.5%で続いている。中国はコロナ禍による出国規制により3.2%に止まるなど2019年に比べ10ポイント以上減少した。
- アジアと欧米豪・その他でみると、アジアが67.2%、欧米豪その他が32.8%と2019年に比べ欧米豪・その他が約15ポイント増加した。



訪日外国人観光客数の推移(人)

	2017	2018	2019	2020	2022
韓国	7,451	88,302	51,919	4,366	9,208
中国	2,501	35,633	37,755	4,534	1,032
台湾	2,136	38,250	50,084	5,978	2,442
香港	1,954	23,441	34,624	5,547	2,428
インド			923		
インドネシア	387	2,943	2,838	592	
マレーシア	455	2,791	8,244	1,319	603
フィリピン	974	6,706	8,061	1,634	1,343
シンガポール	954	3,600	4,685	537	1,486
タイ	1,215	8,209	12,046	1,801	3,036
ベトナム		247	201	370	
ミャンマー			145	91	206
イギリス	181	3,260	4,787	356	472
スイス		671	799		48
フランス		1,747	2,270		
ドイツ	52	1,468	2,461	214	
イタリア		863	673		
オランダ		2,047	2,392	49	54
スペイン		122	164		
ノルウェー		105	164		
スウェーデン		150	221		
デンマーク		88	93		
ロシア		86	163	68	
アイルランド			354		
オーストラリア		84	315		
チェコ			75		
フィンランド			32		
ポーランド		1,220	1,108		
アメリカ	557	8,250	10,853	1,576	2,523
カナダ	222	2,604	2,781	205	
メキシコ		332	61		
ブラジル		129	319		
チリ		309			
オーストラリア	405	3,771	4,769	542	1,060
ニュージーランド	134	369	629	109	
イスラエル			127		
不明	249,715	11,042	10,735	3,190	6,427
合計	269,293	248,839	257,870	33,078	32,368

資料:長崎市モバイル空間統計(2017年~2020年、2022年)を基に作成